

「SDGs コンソーシアム」設立準備セミナー

第1回 「持続可能性に貢献するエネルギーマネジメント」
～ EU タクソノミーと TCFD 提言から考える ～

日時： 2019年12月10日（火） 13：30～17：00（13：00開場）
場所： 東京スクエアガーデン 5F 東京コンベンションホール中会議室
（東京都中央区京橋3丁目1-1）
主催： 一般社団法人 ESCO・エネルギーマネジメント推進協議会
協力： 株式会社 日本総合研究所、 一般社団法人環境金融研究機構
一般社団法人エコまちフォーラム

13:30～14:00

第1部 事務局説明

「SDGs コンソーシアムの趣旨と目的について」

一般社団法人 ESCO・エネルギーマネジメント推進協議会 代表理事 中上 英俊
理事・SDGs コンソーシアム設立準備委員会委員長 筒見 憲三

14:00～17:00

第2部 講演と対談

講演①（30分）

「SDGs に向けた世界の潮流／金融から見たエネルギー・トランスフォーメーション」
株式会社日本総合研究所 理事 足達 英一郎 氏

講演②（60分）

「EU タクソノミーをめぐって／日本企業の受け止め方は今のままでよいのか」
上智大学地球環境学研究科 客員教授
一般社団法人環境金融研究機構 代表理事 藤井 良広 氏

（休憩 15分）

講演③（30分）

「日本企業が TCFD 提言のもと情報開示を進めるために／課題と挑戦」
株式会社日本総合研究所 創発戦略センター
スペシャリスト・気象予報士 新美 陽大 氏

対談（45分）

「ESCO・エネルギーマネジメント事業者への期待」
藤井 良広 氏 × 足達 英一郎 氏 × 筒見 憲三

講演者略歴（登壇順）

足達 英一郎 氏

株式会社日本総合研究所理事。同社において企業の社会的責任の観点からの産業調査、企業評価の業務を統括。2005年～2009年に国際標準化機構（ISO）26000(組織の社会的責任)規格化作業部会委員を務めた後、現在、TC322(サステナビリティファイナンス)委員ならびに ISO 32210 規格化作業部会委員。三菱商事株式会社サステナビリティ・アドバイザー・コミッティーメンバーなども兼務。共著書に「投資家と企業のための ESG 読本」（日経 BP 社）、「ビジネスパーソンのための SDGs の教科書」（日経 BP 社）など多数。

藤井 良広 氏

上智大学地球環境学研究科客員教授。一般社団法人環境金融研究機構代表理事。元日本経済新聞経済部編集委員。金融の機能で環境問題を解くことを目指す環境金融論や CSR 経営論が専門。現在、国際標準化機構（ISO）のグリーンボンドとクライメートファイナンスの両専門委員会委員のほか、環境省中央環境審議会委員、文科省科学技術・学術審議会委員なども兼務。環境金融研究機構（RIEF）のサイトで情報発信を続け、著書に「環境金融論」（青土社）、「EU の知識」（日本経済新聞出版）など多数。

新美 陽大 氏

株式会社日本総合研究所創発戦略センタースペシャリスト。気象予報士。大手エネルギー企業にて法人営業・電力取引・国際事業に従事した経験をもとに、現在、企業の気候変動適応策支援、環境事業機会探索の業務を担当。日本企業の TCFD 提言のもとにした情報開示を支援する業務経験も多数。

事務局略歴

中上 英俊

一般社団法人 ESCO・エネルギーマネジメント推進協議会代表理事。エネルギー関連のシンクタンク、プロフェッショナル集団である株式会社住環境計画研究所の創業者、代表取締役会長。工学博士。日本学術会議連携会員、東京工業大学統合研究院特任教授、早稲田大学招聘研究員、経済産業省総合資源エネルギー調査会 臨時委員、環境省中央環境審議会専門委員、国土交通省 社会資本整備審議会 臨時委員。省エネルギー・エネルギー効率化に関するわが国の第一人者。

筒見 憲三

一般社団法人 ESCO・エネルギーマネジメント推進協議会理事。SDGs コンソーシアム設立準備委員会委員長。株式会社ヴェリア・ラボラトリーズ代表取締役社長。大手建設業から株式会社日本総合研究所主任研究員。日本で最初の独立系 ESCO 事業者である株式会社ファースエスコ（現、株式会社エフオン）の創業者。2007年にエネルギーマネジメント事業に特化した株式会社ヴェリア・ラボラトリーズを創業、代表取締役社長。四半世紀にわたり、ESCO やエネルギーマネジメントを通じたエネルギーサービスビジネスの事業化に尽力。